

SUPER GT 2018 series

GRAND FINAL

MOTEGI GT 250km race

Nov.10th - nov.11th

レースレポート



2018年11月13日



2018 SUPER GT RD.8 FINAL

MOTEGI GT 250KM RACE

ツインリンクもてぎ 4.8km x 53 LAPS (250km)

予選: 11月10日(土)

観客動員数 21,000人

決勝: 11月11日(日)

観客動員数 37,000人

SUPER GTは今シーズンも最終戦を「ツインリンクもてぎ」で迎えました。GT500,300共にチャンピオン争いは最終戦まで持ち越され、今シーズンのチャンピオン決定の一戦により一層注目が集まりました。前大会で、参戦初年度でありながら3位表彰台を見事獲得したModulo Drago CORSE。7戦を通して得たデータと培われたチームワークで、最終戦を優秀の美で飾るべく万全に準備をし迎えました。GT500のタイトル争いは同ポイントでホンダとトヨタの一騎打ちとなり、開催地がホンダのホームコースであることから多くのホンダファンが応援に駆けつけたレースウィークとなりました。Modulo Drago CORSEの今シーズンの活躍もホンダファンから注目を集め、34号車のピットにもレースウィークを通して多くのファンが応援に駆けつけ大盛況となりました。

11/10 土曜日

公式練習

11月11日(土) 8:50~:10:35 天気:晴れ コース:ウェットのちドライ
気温:17℃ 路面温度:19℃(開始時)

朝方まで残った雨により、路面はウェットコンディションでレースウィーク最初の走行セッションを迎えたツインリンクもてぎ。公式練習が始まる時間にはサーキットには日が差しはじめ、午後には路面がドライになることが予想されていました。

GT300は全29台がこの最終戦にエントリーをし、公式練習をスタートしました。34号車Modulo KENWOOD NSX GT3がこのレースウィーク最初の走行を担当したのは、道上龍選手でした。ウェットタイヤで走行を開始しましたが、セッション20分を過ぎた頃、路面が乾くのを待つためピットインをし走行を一旦中断するチームが見られ始めると、34号車も同じくガレージで待機をすることになりました。そしてGT500との混走セッション時間残り約35分になったころ、道上選手が再びピットアウト。持ち込んだスリックタイヤの内ミディアムタイヤ(AP戦でのSタイヤと同等)でまず走行し、ピットインを繰り返しながら調整を重ねていきました。途中ソフトタイヤに変更し、感触の違いを確かめながらセッションを進め、16周目に1'47.784のベストタイムをマークしました。10:15からGT300の専有走行時間が開始となると、大津選手にドライバーチェンジされました。大津選手はミディアムタイヤで10分間走行。9周を完了し、公式練習の時間を終えることとなりました。

ベストタイム: 道上龍 選手 TIME 1'47.784 クラスポジション 4番手

【公式練習結果】

Pos	No.	Driver	Car	Tire	WH	Time	Behind
4	34	道上 龍	Modulo KENWOOD NSX GT3	YH	N/A	1'47.784	0.81
		大津 弘樹	Honda NSX GT3				
1	61	井口 卓人	SUBARU BRZ R&D SPORTS	DL	N/A	1'46.974	N/A
		山内 英輝	SUBARU BRZ GT300				
2	0	谷口 信輝	グッドスマイル初音ミク AMG	YH	N/A	1'47.070	0.096
		片岡 龍也	Mercedes AMG GT3				
3	88	平峰 一貴	マネパランボルギーニ GT3	YH	N/A	1'47.104	0.13
		マルコ・マペッリ	Lanborghini HURACAN GT3				

公式予選 Q1・Q2

公式予選 GT300 Q1

14:00 ~ 14:15

天候: 晴れ コース: ドライ 気温/路温: 22度/26度 (開始時)

ドライバー: 道上 龍 選手

曇り空の下ではありましたが予選開始時には路面は完全に乾き、路面コンディションはドライでGT300のQ1から予選が開始されました。

最終戦で34号車 Modulo KENWOOD NSX GT3のQ1を担当したのは、道上選手でした。エントリーした29台がQ2進出可能な上位14台を目指し、15分間のQ1を開始しました。34号車は練習走行で手応えを感じていたソフトタイヤを装着し、道上選手は順調に周回を重ねていきました。セッション序盤で速さを見せたのは、練習走行でも調子がよかった61号車や0号車。それに続いて34号車も道上選手が周回4周目に1'47.046にて4番手のタイムをマークしました。その後34号車はピットインし、セッション終了前ではありましたがタイヤ温存のため走行を終了。全てのマシンがチェッカーを受け予選Q1が終了すると7番手となり、Q2への進出が決定しました。

タイム: 道上 龍 選手 1'47.046 **ポジション** 7番手

公式予選 Q2 (GT300)

14:45 ~ 14:55

天候: 晴れ コース: ドライ

ドライバー: 大津 弘樹 選手

Q1の上位14台で争うこととなった、GT300予選Q2。ツインリンクもてぎは特に「抜きにくいサーキット」と言われ、一層予選の順位が重要となるため、全チームが上位グリッドポジション獲得のために入念にウォームアップをしアタックをスタートしたセッションとなりました。

34号車のQ2を担当したのは、大津弘樹選手。朝の練習走行で大津選手は試せていなかったスペックでしたが、道上選手のフィードバックもあり手応えがより良かったソフトタイヤでQ2もアタックすることになりました。大津選手は周回4周目に、前方クリアな状態のクリアラップを確保することに成功しアタックを試みました。そして1'47.076にて5番手をマーク。トップが2台がコースレコードをマークする大接戦を見せたQ2を、Modulo Drago CORSEは9番手で終わりました。

毎戦決勝での追い上げに注目を集めていた34号車は、翌日の決勝にも期待が高まる決勝9番グリッドを獲得しました。

担当ドライバー: 大津 弘樹 選手 1'47.076

獲得決勝グリッド 9番手

【Rd.7 GT300予選結果】

Pos	No.	Driver	Car	Tire	WH	Time
9	34	道上 龍	Modulo KENWOOD NSX GT3	YH	N/A	1'47.046
		大津 弘樹	Honda NSX GT3			1'47.076
1	88	平峰 一貴	マネパランボルギーニ GT3	YH	N/A	1'45.911
		マルコ・マペツリ	Lanborghini HURACAN GT3			1'47.219
2	65	黒澤 治樹	LEON CVSTOS AMG	BS	N/A	1'47.463
		蒲生 尚弥	Mercedes AMG GT3			1'46.008
3	0	谷口 信輝	グッドスマイル初音ミク AMG	YH	N/A	1'46.917
		片岡 龍也	Mercedes AMG GT3			1'46.181

Q2 TIME

ウォームアップ走行

11:55 ~ 12:15

天候: 晴れ コース: ドライ

予選日より気温は低くなりましたが、良い天候に恵まれた決勝日はファンにとっても絶好の観戦日和となりました。今シーズン最後のSUPER GTレースを見届けようと各メーカー・チームの応援団も多く、ツインリンクもてぎはたくさんの観客で賑わいを見せました。決勝前の最終チェックとなる時間のウォームアップ走行は20分間行われ、決勝スタートドライバーの道上選手が34号車Modulo KENWOOD NSX GT3をコース上へと進めました。セッション時間の半分が間もなく過ぎようとした時、道上選手は4周目にこのセッションのベストタイム1'49.531をマークしました。そして5周目おわりにピットインし、大津選手へとドライバーチェンジ。後半を大津選手が5周走行し決勝への最終調整を行いました。

ベストタイム: 道上 龍 選手 TIME 1'49.531 クラスポジション 10番手

決勝レース 53LAPS/250km

決勝

13:30 ~

天候: 晴れ コース: ドライ

気温/路温 (スタート時): 19℃/29℃

グリッド上では決勝スタート直前までグリッドウォークが開催され、今シーズン最後のマシンを見るチャンスと多くの観客でホームストレートが埋まりました。グリッドウォーク開催中、微調整のみをマシンに行ったModulo Drago CORSEは9番グリッドからの決勝をスタートしました。

スタート直後の1周目、5コーナーで多数のマシンとの間でバトルが繰り広げられ、34号車も迫る他マシンとの間でサイドバイサイドのバトルが展開されました。2周目にはポジションをあげることに成功した道上選手は、その後接触もなく順調に周回を重ねていきました。しかしブレーキトラブルに見舞われてしまい、走行を継続するには支障はありませんでしたが、レース中のペースが思ったように上がらず伸び悩んでしまいました。しかし道上選手のドライビングにより、ブレーキトラブルからタイヤ(予選時使用のソフト)に厳しさを感じながらも戦略通りのミニマムの周回数まで走行され、13番手にて15周おわりにピットインをしドライバーを大津選手へと交代しました。当初2輪のみを交換する作戦でしたが、道上選手のフィードバックにより4輪をミディアムタイヤへ交換することに変更。迅速なピットワークとドライバー交代作業後、26番手にて無事にコース復帰を果たしました。残りの後半スティントを託された大津選手は、猛追撃を開始。他車とのバトルを繰り返し、周回ごとにポジションを上げる勢いを見せながら順調に走行していきました。そして走行開始から4周目(全19周目)には、決勝のベストラップタイム1'49.784をマーク。GT300マシンも続々とルーティンのピットインを行い、タイヤ無交換のチームも見られた展開の中、GT300の順位もめまぐるしく変動していきました。

レース後半に差し掛かろうとした頃に」タイヤのグリップ力に悩まされながらも、大津選手は15番手まで順位をあげることに成功しました。以前にも悩まされた燃料系のトラブルにも見舞われたレース後半でしたが、大津選手は苦戦しながらも健闘を見せ、無事に14位でチェッカーを受けることができました。

決勝中ベストタイム: 大津 弘樹 選手 TIME 1'49.784 14位

SUPER GT FINAL MOTEGI

決勝結果

Pos	No.	Driver	Car	Tire	WH	LAPS	Time
14	34	道上 龍	Modulo KENWOOD NSX GT3	YH	N/A	48	1LAP
		大津 弘樹	Honda NSX GT3				
1	65	黒澤 治樹	LEON CVSTOS AMG	BS	N/A	49	1:31'58.983
		蒲生 尚弥	Mercedes AMG GT3				
2	31	嵯峨 宏紀	TOYOTA PRIUS apr GT	BS	N/A	49	2.409
		平手 晃平	TOYOTA PURIUS				
3	0	谷口 信輝	グッドスマイル初音ミク AMG	YH	N/A	49	3.786
		片岡 龍也	Mercedes AMG GT3				

今シーズンSUPER GTは8戦、そして鈴鹿10Hの耐久レースを1戦戦った34号車Modulo Drago CORSE。アクシデントやトラブルもありながら、参戦初年度のマシン「NSX GT3」とチームで表彰台にも上ることができました。

道上選手の豊富なドライビングスキルと経験を軸に、大津選手がSUPER GTルーキーとは想像できない勢いを見せ、SGT第2戦では「ベストパフォーマンス賞」をも受賞したチームワークのピットクルーと監督がマシンとチームを支えたデビューシーズンでした。

多くの活躍を見せ、モータースポーツファンの注目を集めたModulo Drago CORSEへ、応援をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

引き続き、道上龍選手・大津弘樹選手、そしてModulo Drago CORSEへのご支援をよろしくお願いたします。





道上 龍選手

レース序盤は良いペースで走っていたのですが、途中からブレーキが効かなくなるトラブルが起こり、無理できない状況の中ポジションを落としてしまったのは残念でした。タイヤは懸念していたリアタイヤより、今大会ではフロントが厳しい状況となり、予想外のバランスに苦戦することとなってしまいました。全体的に予測していたことが逆になったことが多く、思ったように対応できなかったかもしれません。燃料系のトラブルも見られ、今回のレースでペースが上げられなかった原因にもなったと思います。今年は今迄チームとしてGT300に参戦し、以前からお世話になっていた多くのスポンサー様からご支援を頂くことが叶った年になり、本当に感謝しています。こうしてまたSUPER GTのフィールドに戻って来ることができ嬉しく思います。その分結果に残さなければと強く思いながら過ごした一年でしたが、皆さんのおかげで表彰台に上ることもできました。今後皆さんにもっと良い結果をお届けできるレースをしていきたいので、引き続きご支援頂けるますと嬉しいです。



大津 弘樹選手

担当した後半ステイットは4輪を交換した後だったので、最初の4周頃まではグリップ感を感じて走行できていました。しかし徐々にリアタイヤがグリップを失っていくのを感じ、状況が難しくなっていました。ブレーキのトラブルもありできる限り後方からのマシンをブロックしながら応戦しましたが、ポジションダウンしてしまうこともありました。GT500との混走をうまく使いバトルをすることができましたが、全体的にはペース自体が良かったわけではなかったかもしれません。

今シーズン応援ありがとうございました！初めてのSUPER GT参戦の年でしたが、とても良い環境の中でレースをさせてもらえました。今年も吸収する年だと思って臨んだシーズンで、とても伸び伸びとやらせてもらい学ばせてもらえて恵まれたデビューイヤーになりました。これからも引き続き応援よろしくお願いします！



チョン・ヨンフン監督

予選を終えたあとの感触は悪くはなく、今日の決勝前の20分間行われたウォームアップ走行では使うタイヤの選択やピットインのタイミングなどの戦略が固まりました。スタート直前のグリッドで大きな変更を行うことはなく、少しの調整を加えて決勝をスタートしましたが、ブレーキにトラブルが出てしまい早めに道上選手のステイットをミニマムの周回でピットインすることにし、大津選手に交代しました。タイヤの状況も思ったよりソフトタイヤが性能を発揮せず、急遽ミディアムに変更し対応しました。燃料系のトラブルにも見舞われてしまったため、できる限りのことをしたうえでの決勝結果だったと思います。

今シーズンたくさんのことがありましたが、最終戦を終えてみると選手の成長も著しく、チームとしてとても成長できた年になったのではないのでしょうか。その分、最終戦はもっと良い結果で締めくくることができたのですが、その目標は今後に持ち越して、引き続き良いチームを作っていきたいと思っています。



【テレビ放映情報】

《CS放送》



11月12日 (月) 午後04:00 - 午後05:30	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 予選	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月12日 (月) 午後05:30 - 午後09:00	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月14日 (水) 午後09:00 - 午後10:30	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 予選	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月14日 (水) 午後10:30 - 深夜 02:00	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月16日 (金) 午前09:30 - 午後01:00	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月23日 (金) 午後10:00 - 午後10:15	HD SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 3
11月23日 (金) 午後10:30 - 午後10:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月23日 (金) 深夜 02:15 - 深夜 02:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 3
11月24日 (土) 午前04:45 - 午前05:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月24日 (土) 午後06:30 - 午後06:50	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 3
11月24日 (土) 午後07:15 - 午後07:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 2
11月24日 (土) 深夜 03:30 - 深夜 03:50	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月25日 (日) 午前05:50 - 午前06:15	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月25日 (日) 午前07:15 - 午前07:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4

11月25日 (日) 午前11:35 - 午後00:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月25日 (日) 午後04:30 - 午後04:45	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月25日 (日) 午後05:00 - 午後05:15	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 2
11月25日 (日) 深夜 03:45 - 午前04:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月26日 (月) 午後00:15 - 午後00:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月26日 (月) 午後05:40 - 午後09:10	SUPER GT 2018 第6戦 スポーツランドSUGO 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月26日 (月) 深夜 00:30 - 深夜 03:30	HD 【モトスポンダー】 SUPER GT 2018 【オンボード カメラ+】 第8戦 ツインリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 3
11月27日 (火) 午前11:00 - 午前11:15	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 2
11月27日 (火) 午後00:00 - 午後00:25	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1
11月27日 (火) 午後00:30 - 午後04:00	SUPER GT 2018 第7戦 オートポリス 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月28日 (水) 午後06:00 - 午後09:00	SUPER GT 2018 【オンボードカメラ+】 第8戦 ツイ ンリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 3
11月28日 (水) 午後09:00 - 深夜 00:30	SUPER GT 2018 第8戦 ツインリンクもてぎ 決勝	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月30日 (金) 午後11:15 - 午後01:30	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 4
11月30日 (金) 午後05:45 - 午後06:00	SUPER GT 2018 ダイジェスト 第8戦 ツインリンクもてぎ	prime video チャンネル	J SPORTS オンデマンド	J SPORTS 1

《地上波放送》

GTプラス

テレビ東京系列
毎週日曜日 午後11時30分から
放映局：テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、
テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州



Modulo Drago CORSE

34号車 Modulo KENWOOD NSX GT3

スタートグリッド 9 番手

決勝結果 GT300クラス 14 位

Best Time 1'49.784

2018 SUPER GT
ドライバーランキング 14 位

一年間応援ありがとうございました！

2018' Driver Ranking

Ranking	Car No.	Driver		Point
1	65	黒澤治樹	蒲生 尚弥	68
2	55	高木 真一	S.ウォーキンショー	62
3	31	嵯峨 宏紀	平手 晃平	61
4	0	谷口 信輝	片岡 龍也	56
5	11	平中 克幸	安田 裕信	48
6	96	新田 守男	中山 雄一	45
7	25	松井 孝充	坪井 翔	39
8	61	井口 卓人	山内 英輝	37
9	7	藤井 誠暢	S.ミュラー	35
10	88	平峰 一貴		33
14	34	道上 龍	大津 弘樹	24